

# 中期経営ビジョン「2030 Vision」

## 変化を力に、基盤強化と持続的成長の実現へ

テクノアソシエは「価値（Value）創造企業」として、社会構造の変化を成長の機会と捉え、分野・地域の両面から多角的な取り組みを進めることで、2030年に向けた新たな成長軌道を描きます。

## 2030 Visionのもとになる基本理念の全体像

「Purpose」「Mission」「Core Value」の3つは、テクノアソシエが2030年に向けて進むべき道を示す基本理念となります。これらの基本理念のもと、社会の変化に対応しながら、持続的な成長に取り組みます。



**Purpose** （私たちの存在価値）

価値創造で社会に貢献する  
つなぐ・つたえる・つくりだす



**Mission** （私たちのなすべきこと）

確かな技術と人の力で、お客さまの課題解決に『全力を尽くす』  
社会にとって唯一無二のモノづくりを支える存在となる



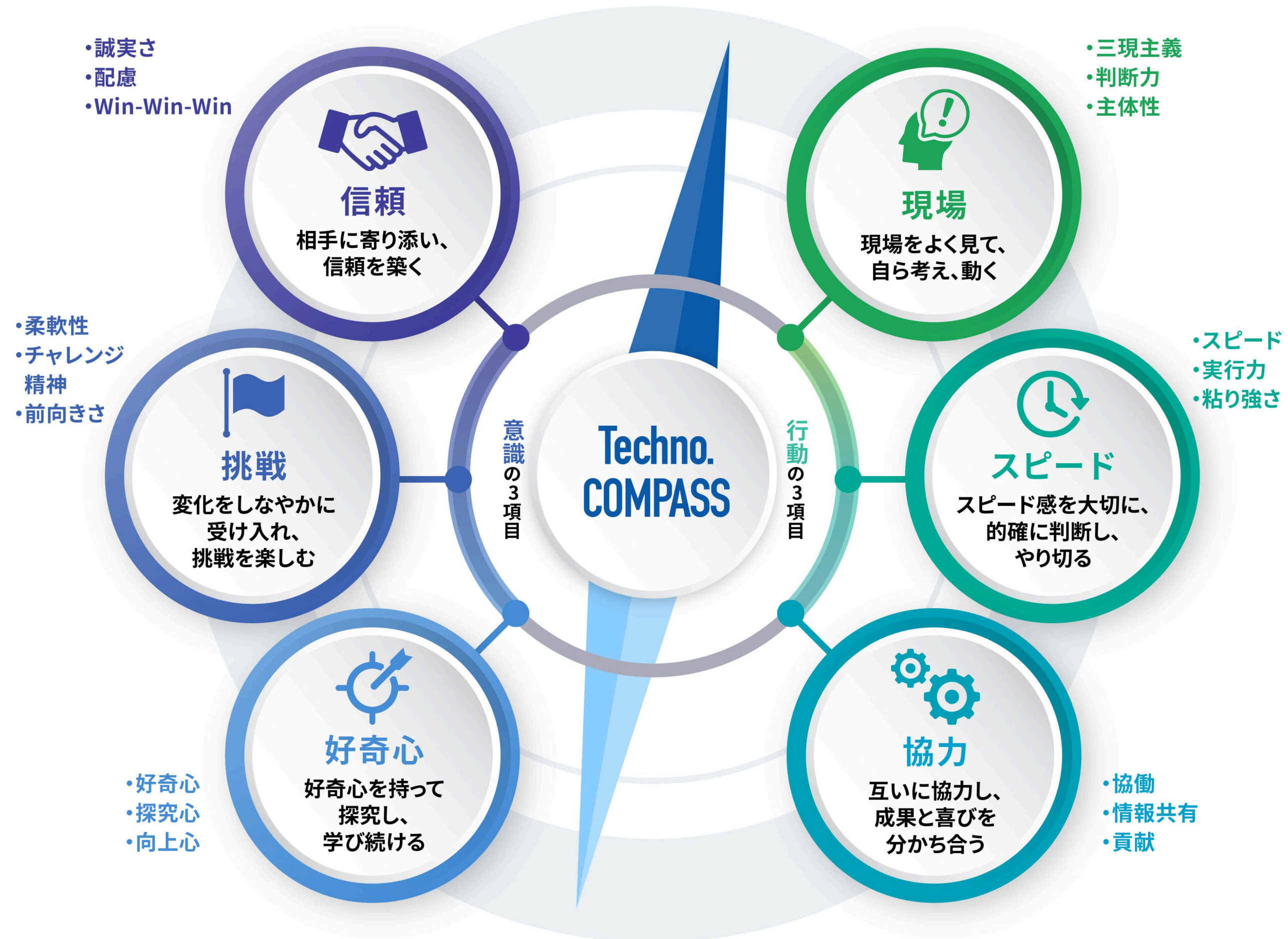
**Core Value** （私たちの大切にしているもの）

事業精神 経営理念  
Techno. COMPASS 価値創造への指針

## Core Value 私たちの大切にしているもの

### 価値を生み出すために大切にしたい「一人ひとりの意識と行動」

テクノアソシエは、2026年に設立80周年を迎えました。この節目にあたり、あらためて当社グループの存在価値を見つめなおし、さらなる成長・発展を続けるため、社員一人ひとりが大切にしたい「意識」と「行動」を源泉とする価値創造への指針として、『Techno. COMPASS』を取りまとめました。テクノアソシエグループは、Techno. COMPASSに基づき価値創造を追求し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



## 2030 Visionの取り組み

### 2030 Visionに向けたありたい姿

長年培った知見やナレッジを基盤に、多様な市場領域で付加価値を提供することで、2030 Visionの実現に向け、社会に必要とされる存在として貢献し続けます。



## 2030年度に向けた環境認識

### 市場環境の変化

- 世界経済で米国中心の保護貿易化が進み、経済ブロック化の兆候
- 中国NEVメーカーの台頭による価格競争の激化（NEV:新エネルギー BEV、PHEV等）
- 電動化・DXの進展による市場ニーズの大転換に対する従来型ビジネスモデルの見直し
- 少子高齢化の進行により人材の確保・活用を巡る環境が変化

### 2030 Visionを実現する成長戦略

2030 Visionの実現に向け、4つの戦略を軸に、持続的な成長と企業価値の向上を目指します。

営業

成長分野への深耕  
成長地域への展開

- 車載、二次電池、半導体製造装置、FA・ロボット、医療関連を戦略的領域に位置づけ、案件創出および新規顧客開拓を強化
- 東南アジアやインド市場に注力、国内未開拓地域への対応を推進

調達

サプライチェーンの強靱化

- 地政学的リスクの高まりに対応した生産・調達の見直し
- 為替変動や通商政策に伴うリスク・障壁等の調達環境への影響を極小化

人材・DX

人材戦略の強化（能力の最大化）  
DXの活用による生産性向上

- 人材の育成、計画的補強に注力し、多様な人材で部署間の壁を越えた社内シナジーを高める取り組みや、事業環境を踏まえた人材の適正配置を推進
- 生成AIで事務を効率化し、付加価値業務へのシフトを進め、DXツールを活用した情報分析で潜在ニーズ発掘の精度や提案力を高め、知見・ノウハウを共有化

共創

グループシナジーの拡大

- 住友電工グループ内の連携を強化し、グループ各社の製品を組合わせたソリューション提案で競争優位を狙う

## 定量目標

### 連結売上高

1,000億円水準を安定的に持続しつつ、各市場分野の融合領域への対応を強化し、さらなる成長を目指します。

